

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 江南商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考		
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価				今後の展開・改善点等	
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度	総合評価	事業実施評価	調査結果	満足度	必要性	補足		目標①	目標②
巡回・窓口相談指導事業	地区内事業者の大多数を占め、本市商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定化に努める。また、創業・経営革新への積極的な支援を実施する。このため、巡回及び窓口において相談・指導を行う。また、江南市内の小規模事業者が経営課題を解決するため、専門家や関係機関、金融機関と連携し、伴走型支援により事業計画策定を支援する。	・巡回窓口指導実企業数社 599社（内、非会員 55社） ・巡回窓口指導延件数 1,777件 ・課題解決提案件数 42件 ・経営革新計画件数 7件 ・小規模事業者持続化補助金一般型 30件、コロナ型 66件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 136.7%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 105.0%)			総合評価 A	事業実施評価 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	小規模事業者アンケート (78社)	目標①	目標②	アフターコロナを前提とした面談の工夫をし、伴走型支援を社に支援を行う。巡回により課題を把握し解決に向けた支援を行う。
				目標数値	1,300	実績数値	1,777	目標数値	40	実績数値	42					目標①	目標②	
				得られた効果	コロナ禍において思うように面談をすることができない時期があったが、全般的に融資、補助金、助成金に関する各種施策の普及を図ることができた。専門家派遣を利用したことで、難度の高い経営課題を解決する方向へ導くことができた。		今後の展開・改善点等	実施方法①	実施方法②									
記帳継続指導	商工会議所の職員が、個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導並びに決算、確定申告指導を行い、事業所の適正な財務申告と経理の目録化や計数管理による経営力の向上に結び付ける。	・指導対象者数 97件 ・指導延日数 405日 ・指導回数 979回 ・確定申告作成指導回数 9回	小規模事業者	指標	受託件数 (達成度 107.8%)			指標	課題解決提案件数 (達成度 %)			総合評価 A	事業実施評価 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	小規模事業者アンケート (78社)	目標①	目標②	事業者が毎月の収支・財務状況を把握することで、課題解決に繋げられるよう毎月の経理整理の習慣づけをする。自身で記帳整理できる事業者が増えているため、対象者数は微減の見込み。
				目標数値	90	実績数値	97	目標数値		実績数値						目標①	目標②	
				得られた効果	正確な財務処理により、適正な決算書・申告書の作成ができ、適正納税に繋がった。また、収支状況が把握できたことで、新型コロナウイルス対策支援給付金等を申請し、事業資金の確保に繋げることができた。		今後の展開・改善点等	実施方法①	実施方法②									
講習会等	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。また、「やる気のある企業経営者」の創業を支援し、市の活性化を図ると共に、事業所数の減少に歯止めをかける。	①集団指導講習会 2回 17人（内、経営革新1回 8人） ②個別指導講習会 27回 25人 合計 29回 42人	小規模事業者	指標	（集団指導）講習会受講者数 (達成度 42.5%)			指標	（個別指導）講習会受講者数 (達成度 71.4%)			総合評価 B	事業実施評価 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	小規模事業者アンケート (78社)	目標①	目標②	①安全に開催できるような対策をたて事業者の経営のヒントになる講習会を行っていく。 ②積極的PRをし、小規模事業者の課題解決に繋げていく。リモートの導入を計画中。
				目標数値	40	実績数値	17	目標数値	35	実績数値	25					目標①	目標②	
				得られた効果	①コロナ禍・コロナ終息後の経営戦略や対策をたてることに役立った。 ②社内労務の整備等、小規模事業者の働き方を改善することに役立った。		今後の展開・改善点等	実施方法①	実施方法②									
若手後継者等育成事業	若手企業経営者、後継者及び女性経営者に対し、経営に必要な知識の習得や資質の向上を図るための講習会・研修会を開催し、小規模事業者の振興・発展を目的とする。	①青年部 総会3回、役員会7回、講習会1回、全国大会1回 ②女性会 総会1回、役員会9回、講習会1回、研修会1回、全国総会1回 ※総会は書面開催にて実施。	小規模事業者を中心とする青年部・女性会会員	指標	青年部会員数 (達成度 94.0%)			指標	女性会会員数 (達成度 85.0%)			総合評価 A	事業実施評価 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	小規模事業者アンケート (78社)	目標①	目標②	①活動を通じ自己研鑽を積み、異業種交流により人脈と見識を広げ、地域経済の次代の担い手を育成する。 ②活動を通じた自己研鑽と異業種交流により、女性経営者の資質向上を図る。
				目標数値	100	実績数値	94	目標数値	40	実績数値	34					目標①	目標②	
				得られた効果	講習会等を通じ、自己研鑽、組織運営の手法を学び、経営知識の一助となった。また、コロナ禍において各事業者の取り組みや経営方法など、情報共有の場として機能することができた。		今後の展開・改善点等	実施方法①	実施方法②									
地域産業祭事業	①江南市民サマーフェスタ消費者に日頃の感謝をこめ還元する目的で始まり、現在は事業者の活性化を目的としたイベントになっている。 ②こうなん産業フェスタ市内の商工業、農業を牽引した本市最大の一大イベントとして、地域産業の復興と市民の福利の増進を図ることを目的とし開催する。	①及び②の事業は新型コロナウイルス感染症の影響に伴い開催を中止した。	小規模事業者を中心とする市内商店街及び商店業者及び団体	指標	江南市民サマーフェスタ来場者数 (達成度 %)			指標	こうなん産業フェスタ来場者数 (達成度 %)			総合評価 -	事業実施評価 -	調査結果 事業者への 満足度 - 必要性 -	新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし。	目標①	目標②	②新型コロナウイルス感染症対策を見ながら実施する。 ※江南藤まつり、江南市民サマーフェスタは次年度も中止。
				目標数値	15,000	実績数値	-	目標数値	50,000	実績数値	-					目標①	目標②	
				得られた効果	-		今後の展開・改善点等	実施方法①	実施方法②									
商工業振興事業 江南市商業活性化推進協議会	市内地域の商業・商店街の振興を図る。 ①広報発行支援 ほていから版発行3回 ②食での賑わいづくりプロジェクト事業参加事業所数への支援 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い事業開催を中止した。 ③新型コロナウイルス対策飲食店応援事業（テイクアウト事業） 実施期間：6月1日～2月28日 飲食店参加店舗数 103店舗	①広報発行支援 ほていから版発行3回 ②食での賑わいづくりプロジェクト事業参加事業所数への支援 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い事業開催を中止した。 ③新型コロナウイルス対策飲食店応援事業（テイクアウト事業） 実施期間：6月1日～2月28日 飲食店参加店舗数 103店舗	小規模事業者を中心とする市内地域の商業業者及び商店街	指標	講習会等実施回数 (達成度 %)			指標	食での賑わいづくりプロジェクト事業参加事業所数 (達成度 %)			総合評価 -	事業実施評価 -	調査結果 事業者への 満足度 - 必要性 -	新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし。	目標①	目標②	食での賑わいづくりプロジェクトについては、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で今後も実施していく予定。新型コロナウイルス感染症のため、内容を変更して実施するとともに、目標を変更する。
				目標数値	2	実績数値	-	目標数値	25	実績数値	-					目標①	目標②	
				得られた効果	予定していた講習会等は新型コロナウイルス感染症の影響により中止したため得られた効果はなし。 飲食店応援事業（テイクアウト事業）については、参加した飲食店や近隣商店の賑わいづくりに役立った。		今後の展開・改善点等	実施方法①	実施方法②									
商工業振興事業 江南市工業振興対策協議会	市内地域の工業の振興を図る。 予定していた講習会及び先進事業等視察研修会は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い開催を中止した。	①広報発行支援 ほていから版発行3回 ②食での賑わいづくりプロジェクト事業参加事業所数への支援 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い事業開催を中止した。 ③新型コロナウイルス対策飲食店応援事業（テイクアウト事業） 実施期間：6月1日～2月28日 飲食店参加店舗数 103店舗	小規模事業者を中心とする市内地域の全工業事業者	指標	講習会等実施回数 (達成度 %)			指標	先進事業等視察研修会 (達成度 %)			総合評価 -	事業実施評価 -	調査結果 事業者への 満足度 - 必要性 -	新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし。	目標①	目標②	新型コロナウイルス感染症対策を見ながら実施する。
				目標数値	1	実績数値	-	目標数値	2	実績数値	-					目標①	目標②	
				得られた効果	-		今後の展開・改善点等	実施方法①	実施方法②									

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2020年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 江南商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													今後の展開・改善点等	備考
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価					
				指標	実績数値	目標数値	指標	実績数値	目標数値	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②		
商談会事業	①地域商談会（尾張会場） 中小企業の新規取引先開拓を図る。 中小企業間の情報交換を通じ、共同受注、共同開発、技術提携等を促進する。 ②アライアンスパートナー発掘市 平成19年以降、愛知県下商工会議所連携事業として、全業種へのビジネスマッチング支援を目的に、年1回実施。事前予約型の個別商談会形式で行い、中小・小規模事業者への取引環境活性化の取り組みを支援する。	①地域商談会（尾張会場） 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い開催を中止した。 ②アライアンスパートナー発掘市 実施期間：6月22日～26日 商談延べ件数556件、エンタープライズ企業数360社、参加企業数4社 ※リモート開催。	中小・小規模事業者	指標 地域商談会管内参加企業数 (達成度 %)	指標 7マイアムパートナー発掘市 参加企業数 (達成度 40.0 %)	①地域商談会（尾張会場） 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い中止したため、得られた効果はなし。 ②アライアンスパートナー発掘市 中小・小規模事業者の取引環境活性化の取り組みを支援することができた。	総合評価 B	自己評価 B	調査結果 事業者への	満足度 B	必要性 —	補足 ①は新型コロナウイルス感染症の影響による中止のため評価なし。 ②は小規模事業者アンケート（78社）	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	積極的にPRを行い、リモートでの開催に慣れない事業者にも集客活動と事業等の支援を行う。			
調査・広報事業 景況調査（LOBO：商工会議所早期景況観測）事業	日本商工会議所のネットワークを活用し、各地域の「肌で感じる足元の景況感」を全国ベースで毎月調査された集計結果を、商工会議所としての景況対策に関する分析を行い、経営に必要な情報を提供し、経営改善に役立ててもらおうことを目的とする。	管内の小規模事業者から8社を抽出し、経営指導員が訪問等により、毎月1回調査を行った。	小規模事業者から抽出した8社	指標 管内調査対象事業所数 (達成度 100.0 %)	指標 (達成度 %)	全国各地の景況情報を参考に、当地域との比較による情報提供で経営の参考資料として役立つ。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 A	必要性 A	補足 小規模事業者アンケート（78社）	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	地域の景況感の資料として積極的に活用する。			
調査・広報事業 各種調査事業	江南商工会議所の事業や経営情報の周知を図り、参加及び活用により経営改善を促す。	・こうなん商工会議所ニュース発行部数 2,100部 ・メールマガジン配信回数 15回	小規模事業者を中心とする会員事業所等	指標 発行部数 (達成度 100.0 %)	指標 (達成度 %)	地域の景況情報や補助金・給付金等の経営支援策の情報を収集・発信することで、管内小規模事業者等の経営を持続するための情報を得る手助けになった。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 A	必要性 A	補足 小規模事業者アンケート（78社）	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	セミナーや経営支援策の情報など、小規模事業者にとって有益となる情報を継続して発信する。			
人材育成事業 検定等支援事業	企業人材の能力を高め、企業経営力の向上を図るため各種能力検定を実施することにより人材育成を行う。	・簿記検定2回、申込者数287人 ・珠算検定2回、申込者数642人 ・リテールマーケティング検定1回、申込者数21人 ・カラーコーディネーター検定1回、申込者数30人 ・ECO検定1回、申込者数46人	小規模事業者、中小企業の社員及び市民（従業員の資質向上に役立った）	指標 申込者数 (達成度 60.4 %)	指標 (達成度 %)	経営等に必要とされる能力ある人材を、検定を実施したことで育成できた。	総合評価 B	自己評価 B	調査結果 事業者への	満足度 A	必要性 A	補足 小規模事業者アンケート（78社）	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	次年度より一部の検定がインターネット経由での受験となるため、実施回数・申込者数が減少する見込み。			
部会・委員会事業 部会事業	業種別による部会組織（工業繊維、建設、食品、商業、金融理財、サービス）により業界の問題点を解決するために、講習会、研修会、視察会等を開催し、地域経済の活性化を図る。	・各部会役員会 18回（書面会議含む） ・講習会セミナー等 6回	中小・小規模事業者	指標 事業等実施回数 (達成度 68.6 %)	指標 (達成度 %)	地域の最新の経済状況を把握し、コロナ禍における事業運営の仕方を学ぶことにより、事業所の経営の参考にすることができた。	総合評価 B	自己評価 B	調査結果 事業者への	満足度 A	必要性 A	補足 小規模事業者アンケート（78社）	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	新型コロナウイルス感染症対策をしながら実施する。			
労働保険事業 （労働保険事務組合）	労働保険の保険料の徴収等に関する法律に基づき、中小・小規模事業者の労働保険事務代行を代行することにより、労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種届出等の事務手続を行い、事務処理の負担軽減と適正な処理を図ることを目的とする。	労働保険の確定及び概算保険料の計算、申告、納付の手続き、雇用保険・労働保険に関する事務代行を行った。 受託件数 132件	中小・小規模事業者	指標 受託件数 (達成度 120.0 %)	指標 (達成度 %)	労働保険に関する事務処理の軽減と、適正処理が図れた。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 A	必要性 A	補足 小規模事業者アンケート（78社）	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	小規模事業者の法令遵守と事務手続きの負担軽減を図るため、労働保険及び事務組合制度の周知を図る。			
福利厚生事業	中小・小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の健康診断事業の実施等、企業の健全な育成に資することを目的とする。	事業所からの要望に応じて共済加入キャンペーンを行い、普及を図った。 実施期間：7月1日～9月4日 共済加入者数 126名	中小・小規模事業者	指標 共済加入者数 (達成度 126.0 %)	指標 (達成度 %)	経営者及び従業員に安心した労働環境を提供し、雇用の安定を図ることができた。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 A	必要性 A	補足 小規模事業者アンケート（78社）	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	安心して就業し、業務に邁進できる労働環境を整えるため、福利厚生の充実を促進する。			
消費税対策事業	消費税軽減税率に関する内容の啓発を図る。	予定していた講習会及び先進事業等視察研修会を、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い開催を中止した。	小規模事業者	指標 講習会受講者数 (達成度 %)	指標 (達成度 %)	新型コロナウイルス感染症の影響により中止したため得られた効果はなし。	総合評価 —	自己評価 —	調査結果 事業者への	満足度 —	必要性 —	補足 新型コロナウイルス感染症による中止のため評価なし。	目標① 廃止	目標② 実施方法① 実施方法②	現行の講習会開催ではなく、各事業者の課題解決に役立つよう、専門家を派遣事業を実施する。			
プレミアム商品券事業	消費喚起により、市内商店・飲食店を応援するために、5000円に50%のプレミアム分を付けた商品券を販売し、商業の活性化を図る。	使用期間：10月26日～1月31日 参加店舗数：522店舗（内、中小店舗数498店舗）	市内小規模事業者及び中小企業（市内商業の活性化に役立った）	指標 参加店舗数 (達成度 99.6 %)	指標 (達成度 %)	コロナ禍で消費が低迷する中、市内の商店や飲食店の利用促進に繋がり、市内商業・サービス業等の売上に貢献できた。	総合評価 A	自己評価 A	調査結果 事業者への	満足度 A	必要性 A	補足 小規模事業者アンケート（78社）	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	参加店の募集を積極的にを行い、商店や飲食店等の利用促進を図る。			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。